

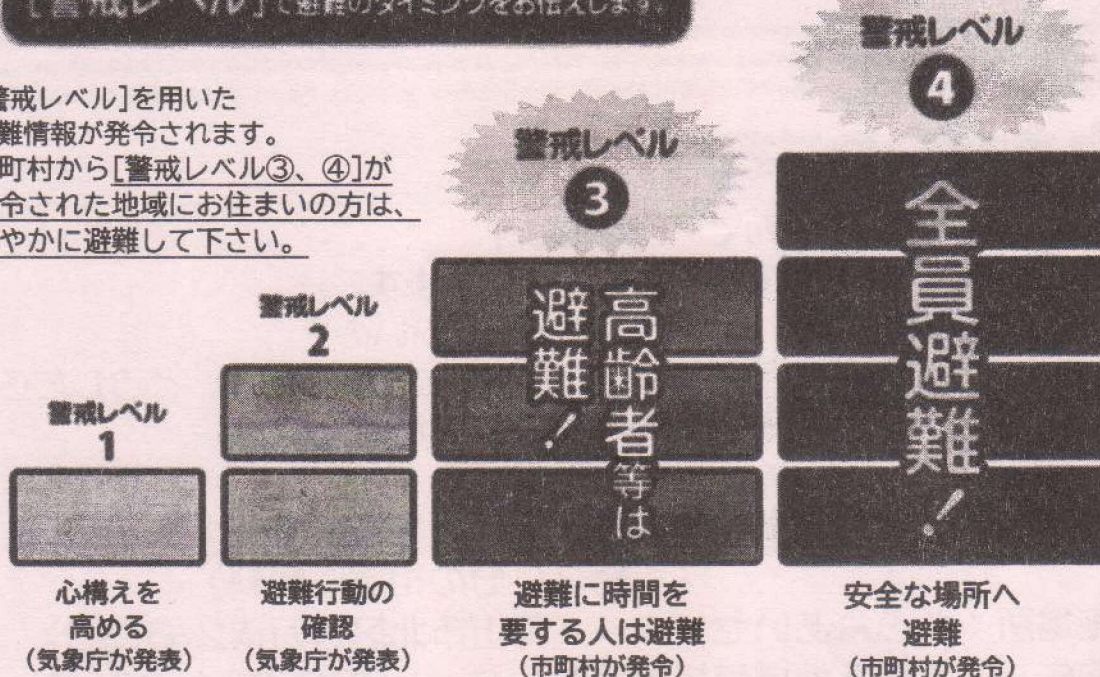
答えは、裏面にあります

見直しましょう、避難の意識！！

災害が少ないといわれてきた岡山県ですが、平成30年西日本豪雨では79名の方が亡くなり（うち18名は関連死）、風水害としては戦後2番目の多さとなりました。逃げ遅れ、どうしようもない状況に陥った方々も多くおられると思います。内閣府はこの度の豪雨を教訓とし、避難対策の強化を検討し、避難勧告等に関するガイドラインを改定しました。

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。

【警戒レベル】を用いた避難情報が発令されます。市町村から【警戒レベル③、④】が発令された地域にお住まいの方は、速やかに避難して下さい。



【警戒レベル⑤】（市町村が発令）は既に災害が発生している状況です。

避難することで助かる命があります。市町村から警戒レベル3や警戒レベル4が発令されたら、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

内閣府 防災情報のページHPより

非常持ち出し品の準備はできていますか??



- ・貴重品・・・現金、保険証、通帳コピー、公衆電話用の10円玉もあると安心です。
- ・非常食、飲料水・・・乾パン、缶詰、アルファ化米、チョコやキャラメルなどの糖分を含んだもの
- ・懐中電灯、携帯ラジオ・・・電池、電球切れに注意
- ・生活用品・・・下着、上着、タオル、紙類、雨具、ライター、ビニール袋、ろうそく、ナイフ等
- ・応急医薬品・・・常用している薬、ばんそうこう、包帯、三角巾等

※リュックなどに入れておき、避難場所に背負っていけるように！すぐ持ち出せる場所に置いておけば安心。

★災害時は物流やライフラインがストップする可能性があるため、《家庭内備蓄》も必要です。
最低3日間（できれば一週間）は生活できる量を準備しておきましょう。

岡山市防災マニュアル 第3版より